



## 4 「持続」の課題（高槻市）

# 「水道法改正」と「高槻市の課題」の関係について

## 水道法改正

## 高槻市（5つの課題）

必要人材の確保・育成

①人材の育成、確保と組織体制

水道事業者間の連携推進

②多様なお客様サービスの提供

その他重要事項  
(官民連携、広報・広聴等)

③健全な経営の維持  
(事業運営に関するもの)

健全な経営の確保  
(財政基盤に関するもの)

④水道供給維持の財源確保

施設の維持管理及び計画的な更新

⑤施設・設備の持続

# 持続の課題（高槻市）

高槻市水道事業運営の5つの課題

①人材の育成、  
確保と組織体制

②多様なお客様  
サービスの提供

③健全な経営  
の維持

**持続**

④水道の供給維持  
の財源確保

⑤施設・設備の  
持続

第5回で審議していただきます

## 持続の課題（高槻市）

### ①人材の育成・確保と組織体制

#### 【課題設定背景】

水道を持続できる組織体制の構築に向け、事業運営に必要な人材確保と育成の取組や、広域連携に向けた市としての選択をどのように行うのか、検討する必要があります。

①－１  
組織体制の強化

①－２  
広域連携の検討



### ①人材の育成・確保と組織体制

#### ①－1 組織体制の強化

##### 【現状】

- ・ 経験の浅い職員の増加
- ・ 外部研修への参加による職員のスキルアップに向けた取組を実施※

※職員一人当たり外部研修時間  
平成21年度5.9時間 → 平成30年度9.0時間

##### 【課題】

- ・ 職員のスキルアップを図るため、外部研修等の一層の活用を推進する必要がある。
- ・ 事務マニュアルの整備により、技術継承を図る必要がある。

# 持続の課題（高槻市）

## ①人材の育成・確保と組織体制

### ①－２

## 広域連携の検討

### 【国が示す広域化のプラン】

広域連携の形態		内容
事業統合		経営主体も事業も一つに統合された形態
経営の一体化		経営主体は同一だが、事業認可は別の形態
業務の 共同化	管理の一体化	維持管理業務や事務の共同実施・共同委託 等
	施設の共同化	水道施設の共同設置・共用 等
その他		災害時の相互応援体制の整備 等

#### 【現状（取組）】

- ・大阪府が主導して府域一水道に向けた水道のあり方協議会を実施中

#### 【課題】

- ・高槻市も参加しつつ、市として最適な広域化の形態を選択できるよう検討する必要がある。

# 持続の課題（高槻市）

高槻市水道事業運営の5つの課題

①人材の育成、  
確保と組織体制

②多様なお客様  
サービスの提供

③健全な経営  
の維持

持続

④水道の供給維  
持の財源確保

⑤施設・設備の  
持続

第5回で審議していただきます



## 持続の課題（高槻市）

### ②多様なお客様サービスの提供

#### 【課題設定背景】

お客様との信頼関係をこれまで以上に強固とするため、市民への情報発信を充実させると共に、ニーズに合致したサービスの提供や、地域社会への貢献活動を行う必要があります。

②-1  
広報・広聴・啓発  
の推進

②-2  
給水装置に係る情報提供の推進と  
指定給水装置工事業者制度の改善

②-3  
新たなお客様サービスの調査・研究

②-4  
地域社会貢献への取組



### ②多様なお客様サービスの提供

#### ②－1 広報・広聴・啓発の推進

##### 【現状】

- ・ HPや広報誌、イベント等を通じた広報・広聴・啓発を実施

##### 【課題】

- ・ お客様(市民)満足度を維持、向上に向けた取組を継続して実施する必要がある。
- ・ 効果的な広報手段を検討し、市民への情報発信を充実させる必要がある。

### ②多様なお客様サービスの提供

#### ②－２

## 給水装置に係る情報提供の推進と 指定給水装置工事事業者制度の改善

#### 【現状】

- ・水道法改正に伴う制度の改善※が実施された。

#### 【課題】

- ・事業者制度の改善を通してお客様サービスの充実を図る必要がある。  
（ニーズに合った積極的な情報発信等）

※これまで無期限であった、市が指定する給水装置工事事業者制度に5年間の更新制を導入した。  
これにより、工事事業者の定期的な実態把握や、必要に応じた直接的な助言・指導が可能となった。



### ②多様なお客様サービスの提供

#### ②－3

### 多様なお客様サービスの調査・研究

#### 【現状】

- ・ お客様ニーズの多様化

#### 【課題】

- ・ ニーズの多様化に対応するため、窓口料金徴収業務等、包括業務受託者との連携を図り、サービスの充実等を検討する必要がある。
  - ・ 多様な支払方法についての検討を進める必要がある。



### ②多様なお客様サービスの提供

#### ② - 4

### 地域社会貢献への取組

#### 【現状】

- ・ 小学校社会見学、中学生職業体験の受入

#### 【課題】

- ・ 幅広い年齢層に向けた学習機会の提供等の取組を通して、公営企業としての地域貢献を果たしていく必要がある。
- ・ SDGsの推進に向けた取組を検討する必要がある。

# 持続の課題（高槻市）

高槻市水道事業運営の5つの課題

②多様なお客様  
サービスの提供

①人材の育成、  
確保と組織体制

③健全な  
経営の維持

**持続**

④水道の供給維持  
の財源確保

⑤施設・設備の  
持続

第5回で審議していただきます



## 持続の課題（高槻市）

### ③健全な経営の維持

#### 【課題設定背景】

将来にわたって健全な経営を続けていくため、限られた資源を有効に活用すると共に、効率的な事業運営を行うための取組を進める必要があります。

③－１  
高有効率の維持と  
継続的改善

③－２  
業務の更なる  
効率化の推進

③－３  
公有財産の  
活用・処分の推進

③－４  
自己水による  
給水量の一定確保



### ③健全な経営の維持

#### ③ - 1

### 高有効率の維持と継続的改善

#### 【現状】

- ・ 高い有効率※を維持
- ・ 環境対策への寄与

#### 【課題】

- ・ 管路の経年化による漏水増加が懸念されるため、計画的な漏水調査等の対策が必要である。

※水道施設から供給した全水量のうち、漏水量を除く水道事業に用いた水量の割合のこと。高いほど事業効率がよい。

### ③健全な経営の維持

#### ③－２

### 業務の更なる効率化の推進

#### 【現状】

- ・ 職員一人当たりの給水収益増※

※平成21年度54,769千円 → 平成30年度69,752千円

#### 【課題】

- ・ 官民連携の推進等により、更なる業務効率化の推進を図る必要がある。



### ③健全な経営の維持

#### ③－3

### 公有財産の活用・処分の推進

#### 【現状】

- ・未利用の公有資産の増加

#### 【課題】

- ・施設跡地の利用方法を検討する必要がある。
- ・資産整理や売却等を含め、資産の活用による収益獲得に向けた取組を検討する必要がある。



# 持続の課題（高槻市）

## ③健全な経営の維持

### ③ - 4

## 自己水による給水量の一定確保

### 自己水給水のメリット

- ・ 企業団からの受水と比較して、水製造コストが安価
- ・ 企業団からの受水が不可能となった場合にも使用可能（大阪府北部地震の際に起こったケース）

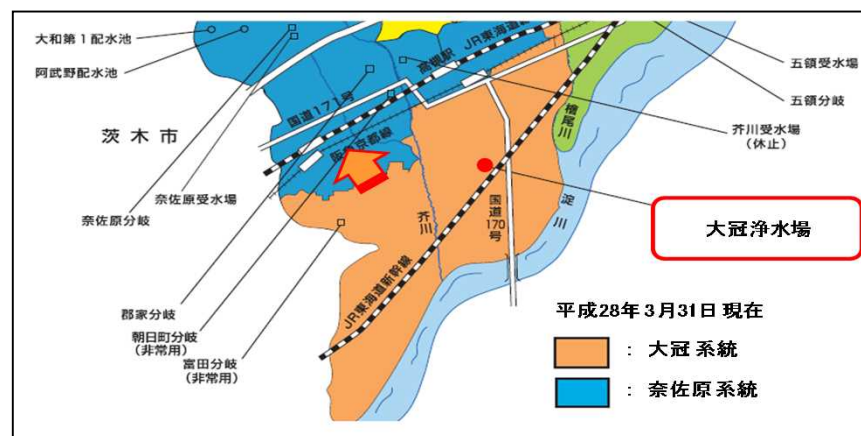
### 自己水給水量

- ・ 年間1,200万 $m^3$ 程度であれば継続的に安定して揚水できる。（平成15年度に調査実施）

給水量は低下傾向



大冠系統の給水区域を拡大し、自己水量1,200万 $m^3$ を維持する。



## 持続の課題（高槻市）

高槻市水道事業運営の5つの課題

④・⑤は次回（第5回）に  
財政収支シミュレーション等と  
併せて審議していただきます

# 持続

④水道の供給維持  
の財源確保

⑤施設・設備の  
持続



## 5 高槻市水道事業が目指す「持続」について



# 高槻市水道事業が目指す「持続」について

## 高槻市水道事業の「持続」の目指す姿（理想像）の素案

### 「持続」についての行政素案

目指す姿(理想像)	方針	方針に基づく取り組みとして考えられるもの
<p style="text-align: center;">【持続】 いつまでも 信頼される水道</p> <div style="position: absolute; bottom: 20px; left: 20px; color: white; font-weight: bold; font-size: 24px;">次回</div>	人材の育成、確保と魅力ある組織体制に関する方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織体制の強化</li> <li>・広域連携の検討</li> </ul>
	多様なお客様サービスに係る取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報、広聴、啓発の推進</li> <li>・給水装置に係る情報提供の推進等</li> <li>・多様なお客様サービスの調査、研究</li> <li>・地域社会貢献への取組</li> </ul>
	健全な経営を維持していくための方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高有効率</li> <li>・業務の更なる効率化の推進</li> <li>・公有財産の活用</li> <li>・自己水による給水量の一定確保</li> </ul>
	水道の供給維持のために必要な投資に係る財源確保に関する方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な水道のための財源確保</li> <li>・企業債等の活用に関する調査、取組</li> </ul>
	施設・設備（持続）に関する方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報資産の管理と活用</li> <li>・施設の最適な更新</li> <li>・老朽管の更新</li> <li>・水道施設の維持管理に関する手法、調査</li> </ul>

# 高槻市水道事業が目指す「持続」について

## 高槻市水道事業の「持続」の目指す姿（理想像）の素案

### 【目指す姿】いつまでも信頼される水道

高槻市の理想

「持続」において、高槻市水道事業が目指す姿（理想像）は、将来にわたって健全な事業運営を行うために／事業の効率化に努め／水道事業の基幹を担う専門性をもった職員を確保・育成するとともに／市民を含む水道事業関係者との関係を深化させることにより／信頼関係がより強固になっている状態です。

### 審議のポイント(再掲)

50年、100年先の高槻市の水道は、「持続」の観点においては、どんな姿（状況）になっていることが理想なのか？  
その姿を目指すためには、これからの10年間はどんな方向性で経営に取り組んでいけばよいのか？